

系所組：日本語文學系碩士班

日期節次：101 年 3 月 17 日第 2 節 10:30~12:00

科目：中日互譯

1. 次の文を中国語に翻訳せよ。(40%)

心臓の細胞は、つねに自動的に収縮しているためか、原則として生後は分裂しません。分裂しなければ遺伝子のコピーミスは起こるはずがありませんから、心臓にはまずがんはできません。脳の神経細胞でも同様です。神経細胞はほとんど分裂しませんから、神経細胞からできる“がん”はまず見られません。逆に、脳や心臓の細胞が脳梗塞や心筋梗塞などで死ぬと細胞分裂で補えないため、わたしたちは生きていけません。

一方、皆さんもご存知の方で例を挙げれば、元衆議院議長だった河野洋平さんが、息子の太郎さんから「生体肝移植」を受けました。しかし今では、2人の肝臓は一人前の大きさになっているはずですが。これは、肝臓の細胞が分裂して数を補えるからです。その代わり、心臓と違って肝臓の細胞は分裂を繰り返すため、コピーミスによる細胞の不老化のリスクがありますから、肝臓がんはできるのです。

【『専門医が教えるがんで死なない生き方』より】

2. 次の文を日本語に翻訳せよ。(60%)

一邊讀書一邊抄寫筆記或卡片，進度會變得稍慢，特別是剛開始讀的時候，每一段、每一句都想抄進卡片裡。腦袋裡相關的知識愈少，想抄下來的部分就愈多。卡片抄得多，是顯示了自己的無知，這可不是值得炫耀的事。

每張卡片一定得註明以下兩點。第一是出處。卡片上如果沒有明記是抄錄自那本書的第幾頁，就形同廢紙。從同一本書上抄下幾十張、幾百張卡片時，可能會覺得哪有閒工夫一一記下出處。但是沒有標明出處，卡片就成了斷線的風箏。只是略記也無妨，只要確定事後能清楚了解是出自哪裡即可。

第二是開頭寫下標題。要想出簡潔、能明確表達內容的標題，有時會教人煞費苦心。但如果一時著急，就隨便訂個標題，將來無法善加利用，也是浪費。所以下標題很重要，必須特別注意。這部分熟能生巧，如果無法凝縮出一個標題，同時記下 A 和 B 兩種方案的標題也無妨。不管怎麼樣，沒有標題的卡片，就像黑夜中的蝙蝠。

卡片法的缺點是難以保管和整理。花時間製作的卡片可能稍一不慎就弄丟了，因為是零散的卡片，掉了一時也難以察覺。另一方面，卡片能隨時調換順序，則是它的優點。

【擷取自《這樣思考，人生就不一樣》】